

11月度生涯研修抄録

口腔顔面外傷患者への対応

中原寛和 (近畿大学医学部附属病院) 歯科口腔外科准教授

歯科医師にとって、突発的に来院する口腔顔面外傷患者への対応は、時として大きなストレスかもしれない。重症度を瞬時に判断しなければなら

ず、自ら治療すべきか、後送した方がいいのか迷うところだ。一方、外傷の患者さんにとっては、初期治療が非常に重要で、その経過を大きく左右する。今回は口腔顔面外傷への対応について、2つに分けて考えてみたい。

皆さんを病院の歯科口腔外科ではいかに対応しているのか供覧したい。皆さまから希望のあった、診断に苦慮する粘膜炎患についても考察してみたい。日々の診療において、ふと粘膜炎を見つけた「あれ、悪性じゃないかな」ということがないだろうか。口腔粘膜炎はそれを専門にしている口腔外科医にとっても診断には苦慮する場合が多々ある。いくつかの悪性腫瘍の症例、診断に苦慮した症例を提示させていただくので、粘膜炎患の鑑別について考察していただければと思う。

阪神の応援行こうかな？

高原 成和 (旭区)



リレーエッセイ 279



物心がついた頃から阪神ファンである。決して強くなかったが、巨人に対して闘志をむき出しに戦う姿が好きであっ

好きであった。少年時代、野球をする時は決まって三塁を守り、彼のポーズであった土をなめる仕草や独特の打撃フォームを真似たものだ。

そんな阪神にも栄光が訪れた。あのバックスクリーンに、人気球団ゆえに黙っていてもお客が入る環境で経営努力のなから、成績も急降下した。俗にいう「暗黒時

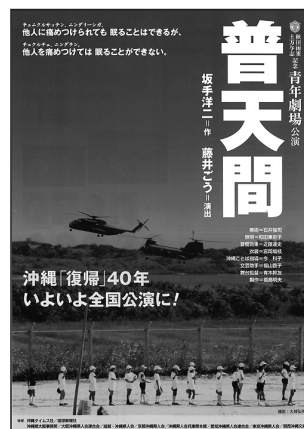
世界一危険な基地と住民の実態

青年劇場の演劇『普天間』

沖縄の基地問題を正面から見据えた青年劇場の演劇「普天間」(坂手洋二=作、藤井ごう=演出)が11月29、30日、大阪府立ドーンセンターで上演される。

安保条約を盾に、欠陥機オスプレイを沖縄と日本に押し付けた日米両政府。人口密集地に位置し世界一危険な基地といわれる「普天間」への配備を強行した。いま、県民と日本国民の怒りは大きく広がる。

作品は、基地周辺に暮らす家族3代の姿を通して、米兵犯罪や戦闘機の轟音、墜落事故に暮らしと命を脅かされ続けてきた沖縄の実態を描く。医科協会などでつくる「大阪で『普天間』を観る会」が主催。11月29日(木) 18:30~、30日(金) 13:30~。前売り券5000円(学生・障害者割引あり)。問い合わせは歯科協会まで。



11/29・30 府立ドーンセンター

大阪市内以外での公演日と会場

- 11/24 (土) 13:30~ 泉の森ホール
11/26 (月) 18:30~ 堺市民会館
11/27 (火) 18:30~ 八尾プリズムホール
11/28 (水) 18:30~ 高槻現代劇場
*会場によって主催者および入場料が異なりますのでご注意ください。

物件案内

歯科医院貸与
【所在地】滋賀県長浜市北部
【条件等】家賃4万8千円、保証金、敷金、礼金、更新料なし(診療所は長浜市所有)。当地で歯科医院を継承していた方募集
【連絡先】Tel 0740-2818026 13時~15時の間に連絡ください



絵 藤田 進 (河内長野市)

代に突入することになる。名将野村監督が指揮をとるも、3年連続最下位。どうなることかと思

った矢先にあの星野監督が入閣し、積極的な補強を断行した。これが功を奏してか、リーグ優勝を

果たすこととなった。その後、ベテラン頼みで若手育成不足により現在の低迷を招くこととなる。プロ野球全体でみて、プロ野球全体でみて

も、ひと昔前なら各チームに絶対的なスター選手がいたが、今ではFAや入札制度で海外流出、国内移籍が行われ、愛着心が薄れていくオールドフアンも多いのではない

か。すっぱり球場に足を運ぶことも減った。こんな折、息子が通う学校の高等部が甲子園で春夏連覇を果たした。今年はずっかり高校野球に夢中になり、同校の応援に3度も甲子園に足を運んだ。プロ野球とは違ったすがすがしい気持ちにさせてくれた。もし、今年のドラフトで優勝投手の藤浪君が入閣し、掛布の入閣でもあれば、また阪神の応援に行こうかな? やっぱり阪神が頑張っていて関西を元気にしてくれないと困るしな!

高原先生ありがとございまして。次回は中澤敦也先生(堺市)です。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

大阪市西部地区
心とむ町 古地図で歩く平野
日時 11月3日(土・祝)午後2時出発
集合 JR大和路線「平野駅」改札
解散 午後4時30分頃「加美」駅
案内 西俣稔氏(大阪案内人)
※散策後、古い庄屋を活かした「がんこ平野店」で懇親会を予定(会費4~5千円)
会費 無料、懇親会は実費

雇用トラブルへの対応法(仮題)
日時 11月11日(日)午前10時~正午
会場 保険医会館 定員 50人
講師 桂好志郎氏(協会顧問社労士)
会費 会員・会員家族3千円、未入会者1万円

大阪市西部地区
在宅療養支援歯科診療所の施設基準に係る研修会
日時 12月1日(土)午後7時~9時
講師 小正裕氏(大阪歯科大学高齢者歯科学講座教授)
内容 ①高齢者の心身等の特性②口腔機能の管理③緊急時対応等
会場 M&Dホール
会費 千円 定員 100人(要事前申し込み)
※修了証を発行します(途中入退場者には発行できません)。参加は大阪府歯科保険医協会会員本人に限ります

大阪市西部地区
歯内療法成功の鍵 Part 4
日時 12月2日(日)午前10時~午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 木ノ本喜史氏(大阪大学歯学部臨床教授・吹田市開業)
会費 会員無料、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。